

報道各位

TOKYO FM ホリデースペシャル
『クラレ “ランドセルは海を越えて” presents 明日への旅立ち』
小西真奈美をゲストに迎え、Ginza Sony Park 内
TOKYO FM | Ginza Sony Park Studio から公開生放送！
2019/1/14(月・祝)11:30～14:00

TOKYO FM では、1月14日(月・祝)11:30～14:00 に、ホリデースペシャル『クラレ “ランドセルは海を越えて” presents 明日への旅立ち』を、Ginza Sony Park(銀座ソニーパーク)にある TOKYO FM | Ginza Sony Park Studio から公開生放送でお届けします。ゲストには小西真奈美が登場予定！どうぞご期待ください。

また、当日は、物資が少ないとされるアフガニスタンへ贈るための使い終わったランドセルの寄付を受付を Ginza Sony Park 内 TOKYO FM | Ginza Sony Park Studio 横に設置した特設ブースにて行います。ランドセル受付の詳細は特設サイト(<https://www.tfm.co.jp/umigoe/>)をご覧ください。



◆テーマは「明日への旅立ち」= 自分のためではなく、誰かのために始めてみたいこと！

TOKYO FM では、成人の日の1月14日(月・祝)11:30～14:00 に『クラレ “ランドセルは海を越えて” presents 明日への旅立ち』を、Ginza Sony Park にある TOKYO FM | Ginza Sony Park Studio から公開生放送いたします。10回目となる今回のテーマは「明日への旅立ち」。“自分のために、もしくは、誰かのために、今年新たに取り組みたいこと”を募集し、紹介していきます。

パーソナリティは朝の生ワイド番組『クロノス』(月～金 6:00～8:55)でもおなじみの中西哲生と綿谷エリナがつとめ、スペシャルゲストには、小西真奈美が生登場。2019年の抱負や、小西真奈美が「自分のために、もしくは、誰かのために、今年新たに取り組みたいこと」なども伺う予定です！1月14日11:30～の公開生放送をお楽しみに！

公開生放送会場である銀座 Ginza Sony Park では、物資が少ないとされるアフガニスタンへ贈るための使い終わったランドセルの寄付を受付します。受け付けたランドセルは、Ginza Sony Park 内の「ランドセル旅立ち BOX」に展示します。



メッセージの応募・ランドセル受付の詳細は下記特設サイトをご覧ください。

(<https://www.tfm.co.jp/umigoe/>)

ランドセルはアフガニスタンでは宝物！アフガニスタンでは、子どもたちが青空の下で、膝の前にランドセルを置いて机代わりにして勉強しています。1人の支援がちゃんと1人に行き届く活動に、ぜひご協力ください。

◀※『ランドセル旅立ち BOX』のイメージ

■成人の日特別番組『クラレ“ランドセルは海を越えて” presents 明日への旅立ち』について

この番組は、株式会社クラレが主催する国際社会貢献運動「ランドセルは海を越えて」と「ヒューマンコンシャス～生命(いのち)を愛し、つながる心」をステーションメッセージに掲げる TOKYO FM が協力し、2010 年より毎年「成人の日」に放送している特別番組で、今回が 10 回目となります。

パーソナリティは、朝の生ワイド番組「クロノス」(月～金 6:00-8:55)の中西哲生と綿谷エリナ。

番組では「明日への旅立ち」をテーマに、リスナーから募集したメッセージをご紹介します。さらに生放送の間、アフガニスタンの子どもたちに贈る使い終わったランドセルの寄付を特設ブース前で受け付けます。

(2018 年の放送中には 225 個のランドセルが届けられました)



- <放送日時> 2019年1月14日(月・祝)11:30～14:00／東京ローカル
Ginza Sony Park 内 TOKYO FM | Ginza Sony Park Studio より公開生放送
- <パーソナリティ> 中西哲生、綿谷エリナ
- <ゲスト> 小西真奈美
- <番組 HP> <https://www.tfm.co.jp/umigoe/>

<クラレ“ランドセルは海を越えて” プロジェクト概要>

「ランドセルは海を越えて」は、ランドセルの素材として7割以上のシェアを占める人工皮革<クラリーノ>も生産している化学メーカー、クラレが主催し、国際協力 NGO である公益財団法人ジョイセフの協力のもと、使い終わったランドセルを、物資が不足しているアフガニスタンなどの子どもたちにプレゼントするプロジェクト。ランドセルという身近なものを通して、ボランティアとリサイクルの両面を日本の子どもたちに広く知ってもらうもので、2004年1月の開始以来、これまでに11万個以上のランドセルを送っている。

「ランドセルは海を越えて」WEB サイト <http://www.omoide-randoseru.com/home.html>